

Title	スマトラ日食遠征便り
Author(s)	上島, 昇
Citation	天界 = The heavens (1929), 9(99): 349-349
Issue Date	1929-05-25
URL	http://hdl.handle.net/2433/161419
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

スマトラ日食遠征便り

上 島 昇

昭和四年四月四日

海路平穩、熱帯の香港も冬服で見物しました。久しぶりの上陸で陸に酔ひました。實に美しい街で全島をドライブして廣東本場の支那料理に舌鼓を打ち、テーブルでピークに登り飛行機上より見るが如き氣分を味ひました。夜はスター劇場にてコメディを見物。毛唐ばかりで邦人は吾々四人のみ。シャレが分らず、すつかりベソをかきました。（香港より）

昭和四年四月九日

椰子の實みのる南瀉に來ました。無軌道の電車、ゴムの植林、野生の猿、ジャングル etc 見るもの聞くもの皆珍しいものばかりです。

しかし毎日九十度近く of 暑さで閉口します。

野獸毒蛇の住むてふスマトラも後二日。（シンガポールより）

昭和四年四月十二日

デリーについた。河岸に澤山猿が散歩し河中ではイルカがダンスしてゐるこいふ田舎。メダンまで十五哩、その間は大きな椰子、バナ、の林ばかり。メダンにて Hotel de Boer に投宿、生れて始めてホテルに泊つた次第です。（デリーより）

